

浜松労災病院

◎ リハビリテーション近況

リハビリテーション医療は、障害によって損なわれた個々の生活を再構築させていく過程に様々な手段を用いてアプローチを行い、障害を持ちながらも生きてゆく方々の自立を支える、生活(暮らし)の部分にまで目を向けて医療を展開するユニークな領域です。浜松労災病院のリハビリテーション科は専門医1名(日本リハビリテーション医学会専門医、日本医師会認定産業医)、兼任医師2名、理学療法士7名、作業療法士3名、言語聴覚療法士1名を擁しています。急性期病院のため、各診療科の診療支援部門として入院患者の急性期のリハビリテーションを行っています。扱う疾患は骨関節疾患・脳血管障害・神経筋疾患・呼吸器疾患・循環器(心臓外科術後など)疾患を主に対象としています。家庭復帰を目標として訓練を立案し同時に在宅支援も行っていますが、回復期に入院を要する場合は回復期型のリハビリテーション病院を紹介しています。一方で在宅復帰可能な方は回復期—慢性期の外来リハビリテーションも行っています。退院時に外来訓練の適応となった場合は診療科を問わず通院リハビリテーションを勧めています。疾患としては主に骨関節疾患、脳血管障害、呼吸器疾患、外科術後など様々です。また当院入院の方でなくとも適応があれば外来訓練を行うことにしています。勤労者の方々には職業性疾病の外来リハビリテーションも行っています。さらに産業医学的な観点から職業復帰の支援も行います。義肢・装具外来(火曜午前・金曜午後)も行っており片麻痺の方の補装具や義手・義足、車いすなどの処方・修理など行っています。

研究活動は主に呼吸・循環器の分野で行っており呼吸リハビリテーションに胸郭陽陰圧式人工呼吸器を導入し、その効果を検討し、心臓血管外科術後の急性期リハビリテーションの検討なども行っています。

リハビリテーション科 赤津嘉樹(あかつよしき)

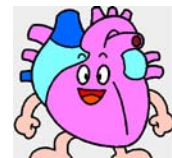


◎第11回市民公開講座

次により開催いたします。今回フォルテで開催いたしますのでご案内します。

1. 日時 平成20年9月6日(土)
14:00~16:00 (開場 13:30)
2. 場所 フォルテ 8階 B会議室 浜松市中区旭町12番地の3
3. 演題 1 「知っているようで知らない胆のうとすい臓の病気のお話」
消化器内科部長 菊山 正隆
2 「ストレスから心臓をまもる」
副院長 高橋 正明

入場無料 定員90名(先着順)



◎地域医療連携室

私ども地域医療連携室では、ご紹介いただきました患者さまの診察の予約受付をさせていただいております。下記時間帯に受付をしておりますのでご利用されていない先生方には是非ご利用いただけますようご案内申し上げます。

また、私ども地域医療連携室では、先生方の少しでもお役に立てるよう頑張っておりますので、お気づきの点などありましたら、どしどしお申出いただけますようお願いいたします。

【浜松労災病院地域医療連携室】

TEL 053(411)0366

FAX 053(411)0315